

第2回学年レクリエーション

12月14日(月)

約1か月間、立案会のメンバーで学年レクリエーションの企画をたてました。最初はなかなか意見が出ず、まとまりもありませんでした。でも、計画していくうちに、メンバーの中でまとまりができ、「成功させよう。」という気持ちが強くなっていきました。そして、レクリエーション当日。前日までに準備したおかげで順調に進みほっとしました。そして何よりも私たちの企画で、みんなが笑顔になって楽しんでくれたことが本当にうれしかったです。

1組

ぼくは立案会長として、司会やあいさつなど、たくさんの仕事がありました。あいさつはかまずに言えるだろうか、声が裏返らないだろうか、大きく言えるだろうかといういろいろ心配でした。でも、しっかりと声が出せ、はきはき言えたので、自信ができました。準備も先生たちに手伝ってもらいながら、立案会で何度も話し合ったりして大変でした。でも、学年みんなも楽しんでくれたし、クラスの絆を深めることもできて、大成功でよかったです。

2組

実行委員さんのおかげで 楽しいレクリエーションになりました！

私は、レクリエーションの実行委員をやって、仲間と協力することの大切さを学びました。立案会でいくつかのグループに分かれ、私はリレー担当になりました。1人で考えても、良い案がなかなか出てこなかったけれど、グループの子と話し合うとすぐによい案がでてきて、仲間と協力することはすごいなと思いました。ルールを考えたりするのは大変でしたが、みんなが笑顔で遊んでくれたので良かったです。

3組

学年レクリエーションを終えて、特に大変だったのは、レクリエーションをやるまでの準備です。初めは、もっと簡単に終わると思っていたけれど朝の時間や昼放課に毎日集まって、たくさんの時間で準備したことが大変でした。本番では、大きな声で校歌を歌うことができ、テキパキと行動できました。2回目の学年レクリエーションは終わってしまったけれど、三学期にある最後のレクリエーションでは今回の経験を生かしていきたいです。

4組

